



# 五中給食通信 1月号



令和7年1月8日

あけましておめでとうございます！ お正月におせち料理やお雑煮を食べた人も多いと思います。日本では年中行事と関連した行事食があり、昔から食べ継がれています。

24日から30日は全国学校給食週間です。学校給食の始まりは貧困児童を救うためのものでした。しかし今では、栄養補給の役割の他にも、食品を選択する力、食事のマナー、感謝の心、地域の食材や郷土料理などについて学ぶ教材としての役割もあります。

1月は、東京都の食材や日本の郷土料理、昔の給食に登場したメニューをとり入れています。

～今月の食育目標～

日本の伝統料理や郷土料理、  
行事食を理解しよう



## 各クラスのクエスト献立ランキング！

給食委員にご協力をいただき、各クラスからクエスト給食の献立アンケートを行いました。

	第1位	第2位	第3位
1-1	みそコーンラーメン おかしな目玉焼き（カルピス味）	味噌カツ丼	サイダーゼリー 青のりポテト
1-2	サイダーポンチ	勝つ！カレーライス	野菜チップス おかしな目玉焼き（カルピス味）
1-3	野菜チップス	みそコーンラーメン	サイダーポンチ 二色揚げパン
2-1	みそコーンラーメン	のりの佃煮	パリパリ海藻サラダ
2-2	二色揚げパン	豚汁 おかしな目玉焼き（カルピス味）	サイダーポンチ さつまいものケーキ
2-3	みそコーンラーメン	サイダーポンチ	勝つ！カレーライス
3-1	勝つ！カレーライス	二色揚げパン	スパイシーポテト アップルパイ
3-2	二色揚げパン 勝つ！カレーライス	みそコーンラーメン	ビビンバ 味噌カツ丼
3-3	二色揚げパン	みそコーンラーメン	サイダーポンチ

上位メニューは、3学期に提供します。この他にも、どんどん取り入れていくので自分のクエストしたメニューがあるかチェックしてくださいね。給食委員のみなさん、ご協力ありがとうございました！！



 **1月24日～30日は、全国学校給食週間です！** 

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。

戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA（アジア救済公認団体）」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、学校給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思います。



### 学校給食の移り変わりを見てみよう！

明治22年	戦後（昭和20～30年代）	現在
 私立忠愛小学校で提供されたとき の給食	 支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食	 地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食